

学生とつくるセルフケア講座

ワクチンで予防できる病気

地域・家庭でのケアの工夫を学ぶ

新型インフルエンザはじめ、私たちの日常には感染症の健康リスクがたくさんあります。ワクチンで予防できる感染症(Vaccine Preventable Diseases ;VPD)は何か、ワクチン以外にできる工夫は何かを学ぶことが大切です。

今回、聖路加看護大学の学生が自らの健康管理として、またケアの専門家と知っておかなくてはならないワクチンについて学習をする機会を企画しました。感染症予防について興味をおもちの地域の皆さまも、ぜひご参加ください。

【参加無料】

講師：齋藤昭彦 医師（国立成育医療センター）
神谷 元 医師（国立感染症研究所）
齋藤あや 看護師（聖路加看護大学卒業生）

【プログラム】

講義1

「ワクチンで予防できる病気(VPD)」の考え方

講義2

子どもをVPDから守るには

トークセッション

家庭・学校・病院はどんなことに困っているか

【休憩】

（質問用紙を回収します）

事例1

米国のワクチンプログラムにおける看護師の活動

事例2

思春期ワクチンと看護支援

【質疑】

2010年3月27日(土) 13:15～16:30(受付12:30～)

聖路加看護大学 本館1階 アリス・C・セントジョン・メモリアルホール

東京都中央区明石町10-1 最寄り駅 地下鉄有楽町線「新富町」または日比谷線「築地」徒歩5分

★参加ご希望の方は、当日直接会場までお越しください。

満席の場合は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

主催：お問い合わせ先：聖路加看護大学(学生支援推進プログラム事務局)

TEL：03-3543-6391 e-mail：support-ug@slcn.ac.jp



文部科学省 平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラム
「地域教育力を活かした学士力および Gross Students' Happiness 向上プログラム」